

# 「平成22年度健康研究概算要求方針」について

平成21年8月28日  
健康研究推進会議決定

## 1. 「健康研究推進戦略」について

- 我が国においては、少子高齢化が進んでおり、世界に先駆けて、がんや、アルツハイマー病をはじめとした認知症などの加齢に関連した疾病の増加といった課題に直面することが予測され、その克服に向けて、革新的な予防・診断・治療法等を開発し、健康長寿社会を実現していくことが求められている。
- そのためには、ライフサイエンス分野の研究成果を、新しい治療法や医薬品・医療機器等として、社会に還元していくための「健康研究(Health Research)」（橋渡し研究・臨床研究）の強力な推進が不可欠である。
- こうしたことから、健康研究推進会議としては、健康長寿社会の実現に向け、社会のニーズにあったシーズを絶え間なく発掘していきながら、それらを新しい予防・診断・治療法として社会に還元していくため、健康研究の司令塔として、今後10年程度先を展望した長期的視野に立った「健康研究推進戦略」を策定した。
- この戦略の具体的な推進に向け、平成21年6月19日に総合科学技術会議が決定した「平成22年度の科学技術に関する予算等の資源配分の方針」において、健康研究推進会議がとりまとめる「健康研究推進戦略」に基づく「平成22年度健康研究概算要求方針」に盛り込まれた施策については、最重要政策課題として、予算等の資源を重点化することとされたところである。

## 2. 「健康研究推進戦略」における早急に取り組むべき課題

- 橋渡し研究・臨床研究の推進のため、必要な人材等の体制を備えた中核病院、拠点医療機関や橋渡し研究支援機関を研究拠点として位置づけ、その整備充実が図られてきており、我が国の中で臨床研究を行う土壌が整備されつつあるが、一層の充実を行い、橋渡し研究・臨床研究拠点の機能強化を図っていくことが課題。

- 人材の確保・育成については、これまでの我が国における研究者の育成体制として、学際的な研究に取り組む研究者が育ちにくい環境があった。橋渡し研究・臨床研究を進めるに際しては、医学の知識のみならず、基礎から応用まで幅広い生物学の研究を理解し、生物統計学や社会学、倫理学、情報科学等の様々な領域の知見を備えた人材の確保・育成が必要であり、とりわけ医療機器の研究開発においては、医薬工が融合した領域を担う人材の育成や学際的研究の推進が課題。
- 次々と革新的な医薬品・医療機器等を実用化していくためには、絶え間ないシーズの発掘が不可欠であるが、人の遺伝子情報の超高速解析技術をどのように疾病の予防・治療や創薬に有効活用して行くことができるのか等が課題。
- 橋渡し研究・臨床研究の成果を速やかに医薬品や医療機器等として実用化していくためには、技術基盤や制度の整備・活用、臨床研究・橋渡し研究の支援体制の整備等が課題。

### 3. 「平成22年度健康研究概算要求方針」

- 健康研究推進会議は、平成22年度概算要求に向け、関係省（文部科学省、厚生労働省、経済産業省）における健康研究の推進のために早急に取り組むべき施策について、健康研究推進戦略に沿った妥当な施策であるとの総合科学技術会議からの評価結果を踏まえ、一元的な考え方の下に取りまとめ、「平成22年度健康研究概算要求方針」をとりまとめた。
- 「健康研究推進戦略」における課題の解決に向けて、以下の方策が求められており、平成22年度概算要求においては、以下の事業により、関係府省が一体となって健康研究の推進を図ることとする。

#### 【課題の解決に向けて早急に取り組むべき方策】

- (ア) 研究拠点の整備、橋渡し研究・臨床研究に従事する人材の確保・育成
  - \*研究拠点において再生医療や医薬品・医療機器などの研究開発が促進されるよう、特定分野への重点化を図り、特色ある拠点として整備を進めるとともに、医薬工連携、産学連携を推進
  - \*研究拠点における、臨床研究に従事する専門家・事務(実務)担当者等の確保

\*研究施設や研究資金、人材などの研究資源の拡充・強化を図り、オールジャパンの開かれた拠点として充実強化

\*橋渡し研究・臨床研究拠点のネットワーク化・IT化の推進等

\*臨床研究の業務を行う人材、臨床研究に関する高度な専門的な知識を有する人材を育成するための体制整備

\*再生医療や医療機器の臨床研究のための医薬工が融合した領域を担う人材の確保・育成

#### <具体的な施策>

- ・橋渡し研究支援推進プログラム(文科省)
- ・臨床研究基盤整備推進研究(厚労省)
- ・臨床研究支援複合体研究(厚労省)
- ・臨床研究推進研究(厚労省)
- ・治験推進研究(厚労省)
- ・臨床疫学基盤整備研究(厚労省)
- ・医工連携研究推進基盤研究(厚労省)
- ・基礎研究から臨床研究への橋渡し促進技術開発(経産省)
- ・インテリジェント手術機器研究開発プロジェクト(経産省)

(イ)健康研究を支える領域の強化、研究開発成果の速やかな社会還元への推進

\*バイオマーカーや分子イメージング等最新技術の研究

\*医薬品開発過程を迅速化・効率化するための技術基盤と、医療機器開発に向けた技術基盤の確立に向けた研究

#### <具体的な施策>

- ・分子イメージング研究戦略推進プログラム(文科省)
- ・次世代機能代替技術研究開発事業(経産省)
- ・医療機器開発ガイドライン策定事業(経産省)
- ・がん超早期診断・治療機器総合研究開発プロジェクト(経産省)
- ・ゲノム創薬加速化支援バイオ基盤技術開発(経産省)
- ・幹細胞産業応用促進基盤技術開発(経産省)

#### 4. その他

橋渡し研究及び臨床研究については、健康研究推進会議でとりまとめられた「健康研究推進戦略」に基づき、長期的視野に立った戦略に立脚して関係府省が一元的に推進していくことの意義は大きく、引き続き重点的に取り組んでいくべきである。各省においては、連携を深めつつ着実に事業を実施されることが望まれる。

以上